

Sarabetsu



迎春



今月の主な内容

- ◆ 村長・村議会議長 年頭のご挨拶 P 2 ~ 3
- ◆ 農業委員会委員候補者を募集します P 4
- ◆ 主任児童委員と民生委員・児童委員を紹介します P 5
- ◆ 村のわだい P 8 ~ 9
- ◆ 村からのお知らせ P 10 ~ 11

表紙の風景

令和8年新年号の表紙は、午年にちなんでさらべつポニーファームの学（まなぶ）くんです。馬は力強さや躍動感、成功の象徴とされております。エネルギーに溢れる1年となることを願います。

年頭のご挨拶



更別村議会議長
織田忠司

新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様には、夢多き初春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、日本の夏の気温が過去最高を更新、熱中症搬送患者数（5月から9月）は初めて10万人を超えるとともに搬送時の死者数は117人に達するなど、災害級とも言える猛暑に見舞われました。こうした気候変動などの影響もあり、岩手県・愛媛県など各地で大規模な林野火災が発生。またクマの出没による被害が全国で頻発し、深刻な問題となりました。制度改正や人材育成など対策が進められていますが、まずは私たち自身が被害に遭わないために、適切な行動を心がける必要がありま

す。

10月には、史上初の女性首相となる高市新政権が誕生しました。山積する課題に丁寧に向き合い、国民のための政治となるよう期待するところです。

海外では、ロシアによるウクライナ侵攻は、トランプ米大統領が仲介に乗り出すも停戦には至つておりません。イスラエル・ガザ地区では停戦に合意するも、根本的な解決には遠く、世界の紛争は長期化、膠着状態となっています。

一方、更別村におきましては、幸いにも大きな災害は発生しませんでしたが、猛暑と6～7月の干ばつは、基幹産業である農業に大きな影響を及ぼしました。各作物の品質の低下がみられ、粗生産額は厳しい結果が見込まれています。本年は農業者の皆さまのご努力が報われるよう議会としまして

り組みを推進してまいります。

村政では、学校給食センターの改築、福祉ホームの建設など大型事業の着手・整備が進められます。今年は新たにスタートを切る年となります。分譲地「花園プラムタウン」は令和7年度に販売を開始しており、住民の定住と移住者の獲得に向けて期待するところです。

また昨年は、更別農業高校の生徒の皆さんのが大阪・関西万博でプロジェクトを発表するなど、各方面で力を発揮されました。今年も次代を担う若い皆さんの活躍を楽しみにしております。

議会においては、村民の皆さまと議会、議員がより身近な存在となるよう、住民懇談会の開催などを通じて、様々な意見に耳を傾けるよう努めてまいりました。

今後も議員一人ひとりがその責務を自覚し、一層の資質向上に努めるとともに、議会の活性化に取り組みながら、住民の皆さまの付託と期待に応えるべく誠心誠意努力してまいりますので、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が村民の皆さまにとりまして、ご健勝で幸いな年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



更別村長
西山猛

新年明けましておめでとうござります。

村民の皆さまには、令和8年の輝かしい新春の門出をご家族の皆さまとともにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、旧年中は村政の運営・執行にあたり、多大なご理解とご支援、ご指導をいただきましたことを衷心より厚く感謝と御礼を申し上げます。

いいよ村長三期目の最終年度となりました。今年度一年、掲げました公約や各種施策の着実な実現のため、全身全霊でしっかりと取り組んでまいります。

さて、本村基幹産業の農業であります、今年も災害級の異常気象に見舞われ、高音や干ばつ、大雨などにより、畑作・酪農・畜産など、いずれの生産現場も大きな影響を受け、

守らずして、村の未来は無い」との合言葉のもと、今年度もJAさらべつや関係機関の皆さんと強力なタッグを組み、農業の基盤整備と振興に全力で取り組んでまいります。

さらに商工業や村民生活全般においても、長引く燃料や電気、米価を含む食料品や生活用品など多岐にわたる値上げが続いています。結果、それに追い討ちをかけるような未曾有の物価高が押し寄せ、商工業などの経済活動や住民の暮らしに直接の悪影響を与えており、国民誰もが生活の苦しさを実感する事態となっています。

今年度から開始した商店街の事業継承へ向けた担い手や後継者育成について、本年度も商工会の皆さんとの連携を密にし、最大級の危機感を持つて村の商工業の振興・発展に早

福祉ホーム新築、花園プラムタウンの第二期工事が開始されました。また、国営かん排事業、国道橋架け替え工事、農村部村道の防塵舗装も進み、どんどんスタンプデジタル化や予防接種予約アプリ開始への準備などの各分野でのDXも前進しました。

昨年は、給食センター移転改築、福祉ホーム新築、花園プラムタウンの第二期工事が開始されました。また、国営かん排事業、国道橋架け替え工事、農村部村道の防塵舗装も進み、どんどんスタンプデジタル化や予防接種予約アプリ開始への準備などの各分野でのDXも前進しました。

昨年は、給食センター移転改築、福祉ホーム新築、花園プラムタウンの第二期工事が開始されました。また、国営かん排事業、国道橋架け替え工事、農村部村道の防塵舗装も進み、どんどんスタンプデジタル化や予防接種予約アプリ開始への準備などの各分野でのDXも前進しました。

昨年は、給食センター移転改築、福祉ホーム新築、花園プラムタウンの第二期工事が開始されました。また、国営かん排事業、国道橋架け替え工事、農村部村道の防塵舗装も進み、どんどんスタンプデジタル化や予防接種予約アプリ開始への準備などの各分野でのDXも前進しました。

さらには、指定期間終了まで4年

と迫った過疎地域の継続指定の継続

に向け、本年度も関係自治体と連携して中央要請等、精力的に取り組んでまいります。

さらには、指定期間終了まで4年

と迫った過疎地域の継続指定の継続

</

農業委員会委員候補者を募集します

村では、農業委員会等に関する法律に基づく次期農業委員会委員の任命にあたり、農業に関する識見を有し、農地等の利用最適化の推進などの職務を適切に行なうことができる農業委員会委員候補者を募集します。

主任児童委員と民生委員・児童委員を紹介します

令和7年12月に村の主任児童委員、民生委員・児童委員が改選されました。

任期は令和10年11月30日までの3年間。主任児童委員は、育児や教育など子どもに関することを専門に活動し、民生委員・児童委員は、地域の誰もが安心した生活ができるようにサポートします。

相談いただいた内容や個人の秘密は守りますので、何か心配ごとがありましたら遠慮なくご相談ください。

●問い合わせ 役場保健福祉課福祉係 ☎ 53-3000

主任児童委員(氏名)



民生委員・児童委員(担当地区・氏名)



民生委員・児童委員(担当地区・氏名・住所)



このようなときはご相談ください

在宅生活で困っているとき

- ◆毎日の介護のこと
- ◆福祉サービスの利用のこと
- ◆介護保険制度のこと

暮らしで困っているとき

- ◆住まいのこと
- ◆近所付き合いのこと
- ◆生活保護のこと
- ◆公害や環境衛生のこと
- ◆遊び場、通学路のこと

家族関係で困っているとき

- ◆結婚、離婚のこと
- ◆相続のこと
- ◆扶養のこと

育児・教育で困っているとき

- ◆育児やしつけのこと
- ◆いじめや不登校のこと
- ◆学校生活の悩みのこと
- ◆非行のこと
- ◆児童虐待のこと

募集人数・任期	12名・令和8年7月20日から 令和11年7月19日まで
身分	非常勤の地方公務員特別職

推薦及び応募方法

- ◆村内の地区または全域からの推薦
- ◆農業者等で構成する団体・組織からの推薦
- ◆一般応募

推薦及び応募資格

- 委員任命予定日(令和8年7月20日)時点でのいずれにも該当する方です。
- ◆更別村に住所を有する方(ただし、特別な事情がある場合はこの限りではありません)
- ◆更別村の職員でない方

※次のいずれかに該当する場合、委員になることができません。

推薦及び応募受付期間

委員任命予定日(令和8年7月20日)から令和8年3月19日(木)まで(金)まで持参または郵送により、受付期間最終日の午後5時15分まで必着。

農業委員会委員の構成

法律の規定により、農業委員会の所管する業務に利害関係のない方を含むことが必須となっているほか、女性及び49歳以下の方を委員に任命するよう配慮が求められていますので、広く推薦・応募いただきますようお願いいたします。

- 提出先・問い合わせ

総務課庶務係

☎ 52-2111

推薦書及び応募申込書の入手方法

総務課窓口で配布しているほか、村ウェブサイトからもダウンロードできます。

村ウェブサイト



- *破産手続開始の決定を受けて復権を得ない方
- *拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの方
- *議会は、村長から提案のあった委員候補者の同意を行なう立場につき、推薦をすることはできません(議会議員が自ら応募することはできます)。
- *固定資産評価審査委員会委員、公平委員会委員、教育委員会委員の兼職は法律で禁止されています。

手続き

推薦

- ①地区または全域からの推薦

農業者等3名以上が連名により推薦書に必要事項を記入し、推薦を受ける方の承諾を得た上で提出ください。

- ②団体・組織からの推薦

団体または組織の代表者が推薦書に必要事項を記入し、推薦を受ける方の承諾を得た上で提出ください。

応募

- 応募申込書に必要事項を記入し、提出ください。

◆提出方法
持参または郵送により、受付期間最終日の午後5時15分まで必着。



受章 令和7年秋の叙勲

水口 单光（みづぐち みつひろ）さん（瑞宝单光章）

永きにわたり消防団員として、援、ご指導があつたからです。ありがとうございました」と感謝の言葉を述べました。

水口さんは、昭和63年4月に

更別消防団員となり、平成7年4月からは更別消防団班長に、

平成11年4月からは更別消防団部長に、平成22年4月からは更別消防団別消防団分団長に、令和2年4月から令和5年3月までは更別消防団長を務め、本村の安心安全、命を守る活動に大きく貢献されました。

水口さんは、昭和63年4月に更別消防団員となり、平成7年4月からは更別消防団班長に、平成11年4月からは更別消防団部長に、平成22年4月からは更別消防団別消防団分団長に、令和2年4月から令和5年3月までは更別消防団長を務め、本村の安心安全、命を守る活動に大きく貢献されました。



行政区長会議が開催

12月4日、今年度第2回目の行政区長会議が社会福祉センター大ホールで開かれました。令和8年度の主な事業などについて西山村長や担当課長から説明が行われました。説明した議題のうち、主なものをお紹介します。

令和8年度の 主な事業予定について

令和8年度の主な事業として、「宅地分譲整備事業（花園プラムタウン第3期造成）」、「新規就農者支援事業」、「スープーバービレッジ構想推進事業」、「地域おこし協力隊事業（事業承継分）」、「空き家等対策事業」、「行政区会館改修事業」、「役場厅舎改修事業」などが予定されています。

※現在予算審議中ですので、内容が変更する可能性があります。



年度内の行事予定

- ・1月11日（日）
更別村二十歳を祝う会
- ・2月15日（日）
更別村教育の日村民集会
- ・3月中旬
村議会定例会
- ①花園プラムタウン第2期分譲予定
- ②地域新電力会社の取り組み
- ③村道の除雪
- ④農業委員会委員候補者の募集
- ⑤出前宅配便「健康講座」の開催
- ⑥議会報告会と住民懇談会の開催
- ⑦広報新年号の配布日
- ⑧役場等の年末年始業務日程



後期高齢者医療制度の お知らせ

北海道後期高齢者医療広域連合では、被保険者の皆さんの医療費総額などをお知らせする医療費通知を1月5日頃（令和7年1～9月分受診分）と2月25日頃（令和7年10～12月分受診分）と2月25日頃（令和7年1月～11月分）を送付いたします。

◆ 医療費通知を活用しましょう

◆ 医療費の推移が一目でわかるため、ご自身の健康状態の把握や健康管理に活用できます。

◆ 健康診査など、皆さんの健康保持や増進に役立つ情報が記載されています。

◆ 診療日数などに間違いがないか確認しましょう。

◆ 医療費通知は、健康管理の重要性を意識しているな

くことを目的としていますので、亡くなつた方には送付しておりません。

◆ 自己負担額は、村から医療費の助成を受けているなど、記載されている金額と実際に窓口で支払った金額が異なる場合があります。

◆ この通知はみなさんの受診状況をお知らせするものであり、請求書ではありません。

◆ 注意事項

◆ 医療費通知は、健康管理の重要性を意識しているな

くことを目的としていますので、亡くなつた方には送付しておりません。

◆ 自己負担額は、村から医療費の助成を受けているなど、記載されている金額と実際に窓口で支払った金額が異なる場合があります。

◆ この通知はみなさんの受診状況をお知らせするものであり、請求書ではありません。

●問い合わせ

保健福課課国保介護係

011-290-5601

53・3000

【通知のイメージ】

受診年月	診療を受けた医療機関等	診療区分	日数	医療費の総額	自己負担額	食事療養・生活療養費		
						回数	費用額	標準負担額
令和7年1月	○○病院	医科外来	1	18,000	1,800			
令和7年2月	◇◇薬局	調剤	1	10,000	1,000			
令和7年3月	△△病院	医科入院	5	202,000	20,200	15	11,490	6,900
合計				230,000	23,000		11,490	6,900

※医療費控除の申告に関するることは、税務署にお問い合わせください。

令和8年度 新入学児童・生徒の 保護者のみなさんへ

令和8年4月に村の小学校へ新たに入学される児童（平成31年4月2日から令和2年4月1日生まれ）と、中学校へ新たに入学される生徒（平成25年4月2日から平成26年4月1日生まれ）のお子さんがいるご家庭に対し、1月下旬に入学通知書を送付します。

通知書が届かない場合や内容に誤りがある場合は教育委員会までご連絡ください。

●問い合わせ

教育委員会事務局学校教育係 52-3171

sara イルミが点灯しました

12月10日（水）、村の冬の夜を彩る風物詩『sara イルミ』が今年も点灯しました。

初日はイルミネーション点灯式が農村公園で行われ、コーンスープの無料配布や、光るおもちゃも配布され、親子連れや、お友達同士で点灯を待つ姿がありました。

飾りつけに協力した更別農業高校生のカウントダウンで点灯すると、青、赤、黄色などの電球約4万個が一斉に灯りを放ち、子どもたちからは歓声が上がりました。sara イルミは2月13日（金）まで、毎日17時から21時30分までの間、点灯します。



●問い合わせ

観光協会事務局 52-2211

北海道 更別村

Facebook&Instagram

QRコードを読み取って
フォローをしてみよう！





12/4 村内小中学校児童会・生徒会役員集う
どんぐり村子ども会議開催

更別中央中学校で、村内小中学校3校の児童会、生徒会役員が集まり、どんぐり村子ども会議が開かれました。「ネット、スマホ、ゲームとの付き合い方ルール宣言」の小学校版、中学校版の作成といじめ根絶に向けた取り組みを活発に議論されました。



12/4 みんなでつくるおいしいおもち
上更幼もちつき会開催

認定こども園上更別幼稚園で毎年恒例の「もちつき会」が開催され、鈴木洋孝園長が「今日はもちつきを楽しみましょう」とあいさつ。子どもたちが元気よくもちをつき、出来立てのもちをみんなで一つひとつ丸め、きなこで味付けをして持ち帰りました。

12/4 翠泉書道教室の子どもたちが活躍
全道学校書道展で入選



11/13 小小連携で伝統文化を学ぶ
小学生の茶道体験

改善センター和室で、更別小学校と上更別小学校の5年生が合同で茶道サークル指導のもと、茶道を体験しました。子どもたちは2グループに分かれてお茶の点て方とお茶の飲み方、和菓子の食べ方を体験。児童から楽しかった！という声が聞こえました。



12/9 師走こそ気をつけよう
歳末防犯巡回啓発で注意喚起

村生活安全推進協議会（宗像弘文会長）は、北海道防犯協会連合会の歳末地域安全週間に合わせて歳末防犯巡回啓発を行いました。啓発活動では更別市街地、上更別市街地の事業所や商店を巡回。飲酒運転や特殊詐欺、闇バイトなどの犯罪防止を呼びかけました。

今年で62回目となる村総合文化祭芸能発表会（実行委員会主催）が11月23日、社会福祉センター大ホールで開催されました。笠松真一郎副実行委員長は「11月上旬に開催された作品展示会に引き続き、各団体の日頃の練習の成果を発表する機会。様々な演目がありますので、皆さん楽しんでください」と挨拶。発表会は、太鼓や大正琴などの演奏や、子どもたちのバトン演技、民謡などが披露され、会場からは拍手が送られました。

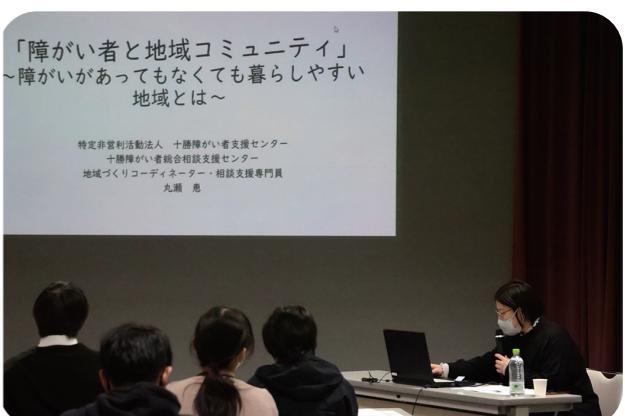


11/26 子育て支援施設整備の一環で
道の駅にダンボール授乳室贈呈

道の駅さらべつで、一般社団法人日本道路建設協会北海道支部様からの簡易設置型授乳室贈呈式が行われました。日本道路建設業協会では、地方創生と観光加速の拠点づくりを目指す施策の一環で、子育て支援施設整備を促進しており、北海道では道の駅さらべつを含む9駅に贈呈されました。同協会山本幹事長は「有效地に活用していただけたら幸い」とコメント。西山村長は「道の駅を訪れる子育て世代に支援設備を大いに活用してほしい」と語りました。



VILLAGE TOPICS
**村のわだい
8days**



11/25 障がいを持つ方も住みやすいまちに
福祉ホームの説明会と講和

老人保健福祉センターで、村福祉ホーム説明会と障がいへの理解を深める講話が行われ、約40名が参加しました。村保健福祉課から施設の概要や供用開始時期、地域との交流や日中活動支援事業の場として活用されるなど説明がされました。また、事業所の説明後に十勝障がい者支援センターの丸瀬恵さんの講演「生きづらさの原因が社会的な環境にあるとする社会モデルへの考え方を転換する必要がある」と講演しました。

多くの学びがあつた見学旅行
私たちちは11月5日(水)～11月8日(土)まで、東京と鎌倉へ見学旅行に行つてきました。東京では明治神宮へ行き、外国人の方など多くの人がいて活気がありまし
ます。

田中 武雅

仲間とのチームワークを育む大切さに気づいたことが一番の学びだったと思いま
す。班行動は自由である分、きちんと意義な時間となりました。

最後に、今回の見学旅行では、仲間

の経験をこれから生かして行きたいと思

います。

これまで、東京と鎌倉へ見学旅行に行つてき

ました。

田中 武雅

の学びがあつた見学旅行

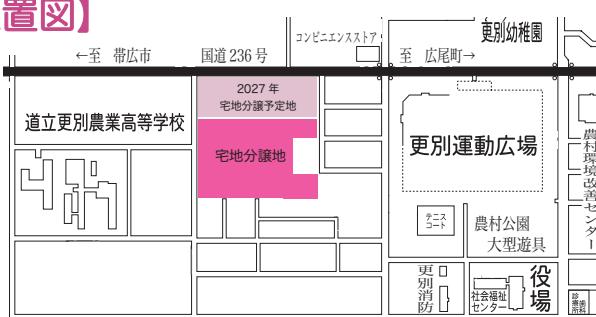
（寺井 瑞夏）

お知らせ

花園プラムタウン第2期分譲地 令和8年1月19日村内先行受付開始

村では、『花園プラムタウン』分譲地の第2期分について、村民の方を対象に村内先行受付を実施します。受付初日には説明会を社会福祉センターで実施いたしますので、お知らせします。

【位置図】

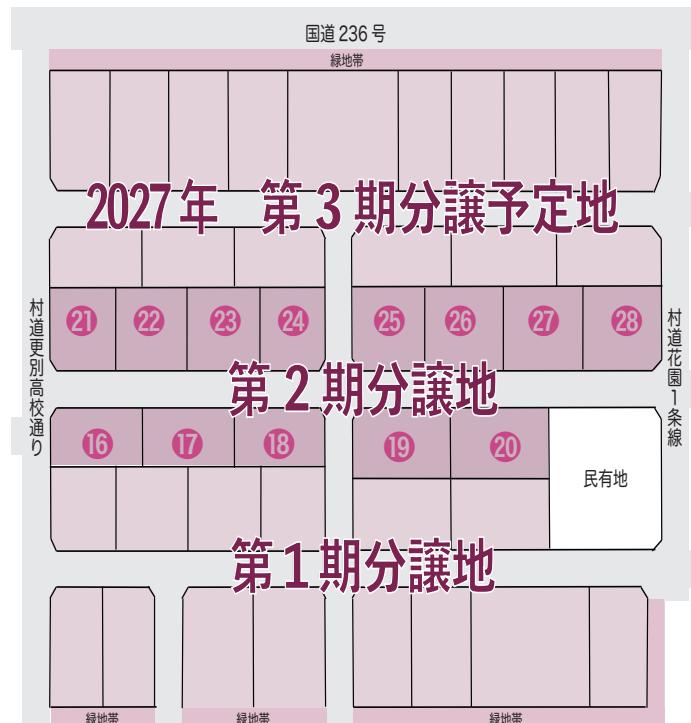


【面積・価格】

区画	面積(m ²)	面積(坪)	価格(円)
16	442.68	133.94	2,700,000
17	448.76	135.78	2,647,000
18	442.51	133.89	2,699,000
19	486.13	147.08	2,965,000
20	492.53	149.02	2,905,000
21	404.85	122.49	2,469,000
22	410.99	124.35	2,424,000
23	410.79	124.29	2,423,000
24	404.55	122.40	2,467,000
25	428.15	129.54	2,611,000
26	434.59	131.49	2,564,000
27	434.60	131.49	2,564,000
28	428.16	129.54	2,611,000

【計画図】

今回先行予約受付の対象は第2期分譲地の13区画となります。



詳しくは、こちらを
ご確認ください。



【申し込みの方法と分譲までのスケジュール】

○申し込み条件・申し込み区画

ご自身または1親等の親族が居住する住宅を7年以内に建築完了することができる方で、申込者1名につき1区画です。

○村内先行受付期間・提出書類・提出方法

令和8年1月19日(月)～2月13日(金)まで ※必着期日までに「分譲地譲受申込書」を持参、郵送、メール(kikaku@sarabetsu.jp)またはホームページ上の申込フォームで提出ください。

○説明会

令和8年1月19日(月)19時から 社会福祉センター

※申し込みにあたり説明会の参加は必須ではありません。

※同じ区画に2件以上の申し込みがある場合は抽選となります。

※譲渡契約・所有権移転は4月1日(水)以降で土地代金支払

完了後です。

※詳しくは村ホームページをご覧いただきか、企画政策課へお問い合わせください。

●申し込み・問い合わせ 企画政策課地域開発係 ☎ 52-2114

人の動き
2025年12月1日現在

※() 内の数字は前月比



総人口
3,051人
(+5人)



男性
1,498人
(-1人)



女性
1,553人
(-4人)



世帯数
1,364世帯
(-4世帯)



ほ・こ・り

ついでに、輝かしい新年をお迎えのいよいよも
つねに申し上げます。旧年は、市政への深じ
に理解し多大なるご協力を賜り、誠にありがとうございました。
わざわざおめでた。昨年4月より広報担当とな
り、始めて、「わかつやかく、親しみやすい」
情報を頑張り努力してきました。
また、多くの遊び心を加えて発行させていただ
きましたが、お忙ついにめりれましたでしょうか。
か。今年はやさしさが飛躍の年となるよう、魅力
のある地域情報の発信に尽力してもらいます。
本年もよろしくお願い申し上げます。

(企画政策課広報広聴係
佐藤)